

「RC擁壁設計システムVer4.0」VerUp有効期限のご案内

RC 擁壁設計システム Ver4.0 印刷仕様の変更および道路土工「擁壁工指針」(平成24年度版)対応版のリリース中！！

拝啓 貴社益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。
 また、平素より弊社ソフトウェアをご利用頂き厚く御礼申し上げます。
 さて、ご利用頂いております「RC 擁壁設計システム」につきまして、印刷フォーマット仕様の変更及び道路土工「擁壁工指針 (H24/7)」の改訂も含め「RC 擁壁設計システム Ver4.0」をリリースさせて頂いております。つきましては、旧 Ver 商品ご利用のユーザー様は、VerUp 商品ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

**VerUp の有効期限
 平成27年1月末迄です。
 旧 Ver 1 & 2 → Ver4 可!!**
【有効期限が切れますと、新規ご購入と同等の扱いとなりますのでご注意ください。】

● 「RC 擁壁設計システム Ver3.0 (Ver1 & 2)」 → Ver4.0 の主な機能 Up 内容

<主な改良内容(無筋擁壁設計システム Ver4.0)>

①自動車衝突荷重時の防護柵の仕様変更に対応

- ・たわみ性防護柵にモルタル固定の項目を追加。
- ・たわみ性防護柵の場合、衝突車両の前輪荷重 25kN を考慮する。
- ・入力画面の水平荷重入力画面で「鉛直荷重」の入力項目を追加。

②突起がある場合の計算手法の変更に対応

- ・突起がある場合のせん断抵抗力 H_k の算出式が変更。
 有効載荷幅 B' を考慮。

③切土部土圧の算定において仮想背面における壁面摩擦角 δ_1 に対応

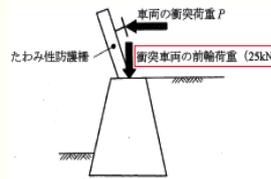
- ・仮想すべり面が切土面と交わる場合の主働土圧合力 P_A の算出方法を変更。
- ・ P_A 算出時、仮想背面における壁面摩擦角 δ_1 を考慮。

④滑動や支持力(道示)の照査では有効載荷幅 B' を考慮した計算に対応

- ・ F_s や q_a (道示基準) 算出する場合は、有効載荷幅 $B' = B - 2e$ を考慮。

⑤その他印刷フォーマットの仕様変更

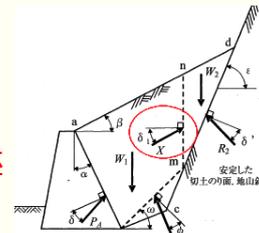
- ・OSにより印刷出力時のフォーマットが変化する場合を修正。



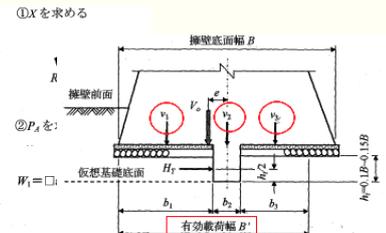
解図4-8 衝突車両の前輪荷重

解表4-3「たわみ性防護柵の衝突荷重」に「モルタル固定」を追加。

防護柵の種類	衝突荷重 P (kN)		擁壁先端からの作用高さ h (m)
	砂礫の固定	モルタル固定	
S.S.、S.A.、S.B	55	60	0.76
S.C	50	60	0.6 (旧 0.675)
A	50	60	0.6
B、C	30	40	0.6



解図5-10 切土部土圧の算定 その(2)



参図5-2 突起を設けた場合の滑動に対する安定

● お申し込み方法：下記項目へ必要事項ご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

(株)SIPシステム 大阪事務所 宛て(Fax No 06-6125-2233)

RC 擁壁設計システム Ver3.2 (Ver1&2) → Ver4.0 バージョンアップ申込書 申込日:平成 年 月 日

御社名				ご担当者名		
ご住所	〒			部署名		
ご連絡先	Tel No.			Fax No.		
支払条件	注文月末締め翌月末現金振込みでお願いしております。 (異なる場合は、貴社支払い条件を右欄へご記入下さい。)					
VerUp	・RC 擁壁設計システム Ver3.2 → Ver4.0 (HASP 保有)			VerUp 費用	¥43,200-(税込)	本
特別 VerUp	・RC 擁壁設計システム Ver1.0&2.0 → Ver4.0 (含 HASP)			特別 VerUp 費用	¥97,200-(税込)	本
ご確認事項	・上記商品の VerUp 有効期限は、平成27年1月末迄です。(表示価格は全て税込み価格) <H26/6> ・Ver3 保有でプロテクト HASP (SRM) 保有のユーザー様は、メールにて「ライセンスファイル」を送信させて頂きます。 ・Ver3 保有で HASP (SRM) でない場合は、別途 HASP (SRM) ¥10,800-が(税込) 必要です。					